



2021年2月5日

各 位

会 社 名 三井松島ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 吉岡 泰士
 (コード番号 1518 東証 第1部 福証)
 問合せ先 執行役員 阿部 美紀子
 (TEL. 092-771-2468)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年3月期第3四半期において、下記の通り特別損失を計上することとなりましたので、お知らせ致します。また、2020年8月7日に公表しました2021年3月期通期(2020年4月1日～2021年3月31日)の連結業績予想を下記の通り修正しましたので、併せてお知らせ致します。

記

1. 特別損失の内容

分野	項目	内容	計上額 (百万円)
石炭生産	<豪州> リデル既存鉱区の 固定資産減損	✓ 当期の低迷している石炭市況を踏まえ、将来キャッシュフロー(2022/3期～2024/3期)を慎重に見直した結果、当該鉱区に係る固定資産の全額を減損しました。	2,381 (※)
	<インドネシア> GDM(※)に対する 貸倒引当金計上等	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 当期の低迷している石炭市況を踏まえ、GDM に対する貸付金の回収可能性を検証した結果、全貸付金及び未収利息に対して貸倒引当金を計上しました。 ✓ 今後 GDM に対する新たな貸付金及び出資は行いません。その結果、GDM 株式持分20.1%は希釈化し、来年度以降は持分法適用会社から外れる見通しです。 	632
衣料品	連結のれん 固定資産の 減損等	✓ 新型コロナウイルス感染症の影響による店舗休業(2020/4～5月)による損失が発生しました。	308
		✓ 新型コロナウイルス感染拡大によって加速したスーツ市場の縮小を踏まえ、将来キャッシュフローを慎重に見直した結果、花菱縫製㈱に係る連結のれんの全額を減損しました。	811
		✓ のれん減損に併せて工場設備等について減損を行いました。	343
		✓ 市場規模に合った生産体制への縮小において再編費用が発生しました。	207
その他	遊休資産の 減損等	✓ 当社グループで保有する遊休資産について再評価を行いました。	78
合 計 (内、キャッシュの流出を伴わない損失)			4,762 (4,298)

※本件の減損に伴い、繰延税金資産662百万円を取り崩しております。
 ※GDM=PT Gerbang Daya Mandiri

2. 2021年3月期通期連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 54,500	百万円 200	百万円 1,300	百万円 700	円 銭 53.83
今回修正予想 (B)	55,300	1,400	2,600	△3,200	△246.04
増 減 額 (B-A)	+800	+1,200	+1,300	△3,900	
増 減 率 (%)	+1.5	+600.0	+100.0	-	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	66,596	2,741	2,995	2,292	176.26

(修正の理由)

第3四半期連結累計期間の業績及び第4四半期の見通しを踏まえ業績予想の見直しを行った結果、営業利益及び経常利益につきましては、第3四半期で計上した固定資産の減損に伴う償却費負担減少や事務機器分野における販売数量回復により、当初予想を上回る見込みとなりました。

一方、親会社株主に帰属する当期純利益については、第3四半期決算において特別損失を計上したことから、当初予想を下回る見通しとなりました。

※2021年3月期の配当予想につきましては、同日開示しております「配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

※上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値とは異なる結果になる可能性があります。

以 上